

令和5年9月21日

令和5年度 第3回沖縄県がん診療連携協議会

(八重山のがん患者を支援する会) やいまゆんたく会 活動報告

1. 市長とランチミーティング

日時：令和5年8月25日(金) 正午～

場所：市役所庁議室

内容：市長と話し合いたいテーマ

①がんの早期発見と治療が行える体制づくりを図る為に、市の特定検診に5大がんと言われている「胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん」の検査を現在オプションとなっている検診項目にセットして実施できないか。がんの検診率アップでがんの早期発見と患者数の減少、患者の治療費の削減及び精神的負担の軽減を図って頂きたい。

②県立八重山病院は八重山諸島で唯一の地域がん診療病院としての機能を有しているにも関わらず、諸がん専門の医師配置がされずに機能を十分に活かせていないと思われる。患者会の会員のほとんどが島外や県外の医療施設で治療を受けている現状にある。沖縄県の問題ではあるが石垣市、市議会からの強い要請や働きかけを行って欲しい。

③「やいまゆんたく会」という八重山のがん患者を支援する事を目的に、平成24年に設立されたがん患者会があるという事が、がん患者の皆さんに殆ど知られていない。市長とのランチミーティングを通して、やいまゆんたく会の紹介ができ、一人で悩んでいる多くの患者さんの心の支えと支援ができる体制を目指していきたい。

④患者会活動費の支援お願いについて

コロナ禍前までは、石垣市の健康福祉まつりとセットで開催されてきた「離島がんフォーラム」が一般社団法人沖縄県がん患者会連合会の解散により、本市における今後の開催が予算的に難しい状況にある。会場の無償提供や講師の謝金等の支援を頂き、今後も開催ができるよう行政のご協力を頂きたい。

2. 定例会 (毎月第2土曜日)

会員同士の情報交換や健康促進運動等を行い、交流を図っている。

以上